

令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告

学校番号	205	学校名	仙台市立五城中学校	校長名	菅野 勝紀
------	-----	-----	-----------	-----	-------

1 取組のテーマ

「日常生活の中で推進する環境教育」



2 取組の紹介

(1) 「マイボトル」の持参

五城中では、水分補給のために水筒の「マイボトル」を持参させています。中身は水の他にもお茶やスポーツドリンクで、生徒たちは毎日持参することができます。その習慣が身に付いているので、お弁当の時でもペットボトルを持ち込むことはありません。自然とゴミを出さない生活が身に付いているようです。

(2) 冬期間のお湯づくり

黒や濃い色のビニールテープを巻いたペットボトルに水を入れ、朝から窓際に置いて置くと、太陽熱で午後にはお湯になっています。

生徒達はこのお湯を使って、拭き掃除をしています。(またポット形式の加湿器の中の、暖まった水を使うこともあります。) 太陽光を使ったエコなお湯作りや加湿器の水を再利用し、エネルギーの節約をしています。



(3) 清掃用具の整備

ワックス掛け掃除の後、モップを洗うために大量の水を使用していましたが、洗うのが簡単でワックスの伸びもよいモップに替えています。そのため、洗うために必要な水の量も、使用するワックスの量も少なくなり、「エコできれいになる掃除」を生徒に意識させながら清掃しています。

(4) 空ケースの回収

保健委員会の呼びかけで、使用済みのコンタクトレンズの空ケースを回収しています。多くの生徒の協力で、空ケースを回収することができました。回収した空ケースは企業へ送り、日本アイバンク協会の活動に役立ててもらおう予定です。



3 取組の成果

生徒たちは毎日の学校生活を工夫することで、環境保全・美化につながることに気づくことができました。

また、特別教室に移動する際には、こまめに消灯する生徒がいるなど、エコに対する意識が身に付いていることがうかがえます。

今後は整美委員会やボランティア委員会とも連携しながら、さらに環境を考える取組を計画し、呼びかけていく予定です。